

地域おこし協力隊紹介 ～私と活動と、時々、暮し～

都市部から地方への移住を促進する国の制度「地域おこし協力隊」。個性溢れる隊員自らが活動を紹介しますシリーズ！

《問合せ》地域づくり課 ☎21-9096

vol.29 リトリート 日常を忘れてリフレッシュ。Retreat豊岡

花城 正樹

海療癒 夢だった洋医も 県出身。東も心も 県生活を経て、心も 沖縄外生活を経て、心も 沖縄外生活を経て、心も 沖縄外生活を経て、心も 沖縄外生活を経て、心も 沖縄外生活を経て、心も



- ① コミュニティ鍼灸師
温泉の健康や癒しのイメージと結び付け、施術所を開院。幅広い年齢層の方々に健康増進（鍼灸・指圧・マッサージ）を提供する予定です。
- ② 空手ジムの開設
地域の子どもから大人の方々が通える空手ジムの開設。礼儀作法の習得、健康づくり、ダイエットなどのために楽しく汗をかきます。
- ③ 薬膳カフェの運営
薬膳マイスターとして、心も体も温まるカフェを運営。薬膳ガーデンで収穫したものでメニュー開発するなど材料は地産地消にこだわります。
- ④ 活き活きお花プロジェクト
地域の方々や関係団体と連携して休耕田の活用を考えます。コスモス等旬の花を植えて賑わい創出。景観向上につなげるイベントを企画します。
- ⑤ Tシャツ等の企画販売
豊岡にはコウノトリをはじめ魅力的な資源があります。Tシャツ等を製作することにあたり、デザイン案を募ることで地元愛を育むような仕掛けを作ります。

アイデアを形にできる場所
豊岡市の自然・季節・伝統文化・食・豊かな土壌に惚れて「この地で子育てしながら起業」「アイデアを形にした」という思いに駆られ、起業型地域おこし協力隊として着任しました。

現在は、三江小学校区で子育てしながら楽しく生活しています。小学校のグラウンドが天然芝であることに感動し、コウノトリの巣塔があることに感激しています。

沖縄フリース社会
本市在住で沖縄にゆかりのあるメンバーが「豊岡市を盛

り上げて行く」というテーマのもとにこの会は結成されました。今後、さまざまなイベントに関わっていきます。**チャレンジしたい5つのこと**
リトリートとは、住み慣れた土地を離れて、仕事や人間関係で疲れた心や体を癒す過ごし方（日常を忘れてリフレッシュ）のことです。



©bozzo
沖縄フリース会のメンバーと。沖縄にゆかりのある方を募集中です



地域の課題を一緒に解決

地域おこし協力隊の 受入団体を随時募集しています

本市では、42人（9月1日時点）の協力隊員が地域の方

とともに地域活性化等の活動を行っています。

協力隊員と一緒に地域課題などを解決したいと考えている団体（NPO法人、一般社団法人など）は、以下の申込フォームから申し込んでください。（飛んでるローカル豊岡ホームページ）

※申込後、地域課題等の内容を聞き取りし、協力隊員受入れの可否を決定します。
※次回の募集は12月上旬を予定しています。

《問合せ》地域づくり課
☎21-9096

協力隊員の活動例

- 観光振興・情報発信
- 地域のコミュニティナーズ（地域で活動する看護師）
- 伝統技術の継承
- 一次産業の活性化

第2弾 <8回シリーズ>

マンガで考えよう! ジェンダーギャップ

《問合せ》ジェンダーギャップ 対策室 ☎ 21-9004

本市では、職場、家庭、地域、学校などを含めたまち全体のジェンダーギャップ(社会的・文化的な男女格差)の解消に向けた取組みを進めています。無意識の偏見や思い込みに気付いてもらうきっかけとなるよう、マンガを連載します。 ※連載は不定期、第1弾は2021年度に連載

第2話 自家用車を購入するのは誰?

女性が車の買い替えのため、車販売店に家族で訪れました。乗るのも支払うのも女性なのですが…



★自動車や住宅など大きな買い物をする際には「男性が家庭の稼ぎ頭である」「意思決定は男性」というような無意識の思い込みが、あなたの心に潜んでいませんか?

【作者紹介】かんべのみり 日本で唯一のMBA(経営学修士)マンガ家として執筆業をメインに活動中。